

2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年7月31日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 克訓 (TEL) 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	48,252	4.2	1,527	—	1,970	327.2	1,321	—	1,125	—	4,750	25.1
2023年3月期第1四半期	46,308	△6.3	△384	—	461	△85.6	△164	—	△117	—	3,798	92.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	75.92	—
2023年3月期第1四半期	△7.88	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	203,623	101,479	91,971	45.2	6,206.62
2023年3月期	199,633	97,421	88,176	44.2	5,950.52

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	198,000	△9.2	6,000	55.7	5,900	19.6	3,000	83.1	2,000	38.5	134.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は9ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期1Q	14,820,000株	2023年3月期	14,820,000株
2024年3月期1Q	1,824株	2023年3月期	1,824株
2024年3月期1Q	14,818,176株	2023年3月期1Q	14,818,176株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、国内では新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられ社会経済活動の正常化が進み、個人消費やインバウンド需要の増加によって緩やかな回復基調で推移しました。一方海外では、中国経済は成長が鈍化傾向、米国経済は底堅く推移しており全般的には緩やかな拡大基調で推移しております。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻に伴う資源エネルギー価格の上昇や物価高騰、各国の金融の引き締めによる景気の下振れも引き続き懸念されており、先行きは依然不透明な状況です。

当社グループに関係する自動車業界においては、半導体不足等の供給制約が緩和されてきており、特に北米、中国での電動化が急速に進んでおります。また電動化によるサプライチェーンの構造変化は業界全体にさまざまな影響を及ぼしており事業提携や協業、異業種のEV市場参入などにより競争が激化している状況です。

この様な環境の中、当社グループは、顧客からの受注増や為替変動に加え、北米での原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、482億5千2百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益15億2千7百万円(前年同期は営業損失3億8千4百万円)、税引前四半期利益19億7千万円(前年同期比327.2%増)、四半期利益13億2千1百万円(前年同期は四半期損失1億6千4百万円)、親会社の所有者に帰属する四半期利益11億2千5百万円(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失1億1千7百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は主に海外からの収入増に加え、為替変動により増加、利益面においては、増収効果に加え、費用削減施策の効果等により、売上収益89億4千9百万円(前年同期比7.8%増)、営業損失6千9百万円(前年同期は営業損失5億8千9百万円)となりました。

(北米)

売上収益は顧客からの受注増に加え、為替変動により増加、利益面においては、増収効果に加え、原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により、売上収益150億1千万円(前年同期比29.5%増)、営業利益3千1百万円(前年同期は営業損失10億2千8百万円)となりました。

(アジア)

主にインドネシアにおいて自動車部品二輪が好調に推移したことにより、売上収益75億1千8百万円(前年同期比38.9%増)、営業利益5億7千6百万円(前年同期は営業損失6千5百万円)となりました。

(中国)

売上収益は顧客からの受注増はあったものの製品に含まれる貴金属の価格下落により減少、利益面においては、売上原価も売上収益同様に減少したことに加え、実質増収効果及び要員配置適正化等による利益体質改善等により、売上収益200億9千7百万円(前年同期比17.0%減)、営業利益11億3千4百万円(前年同期比60.8%増)となりました。

(その他)

顧客からの受注増はあったものの、スリム化に向けた工場移転に伴う一時的な費用の発生により、売上収益は3億8千3百万円(前年同期比52.9%増)、営業利益4千7百万円(前年同期比25.3%減)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び現金同等物や有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ39億8千9百万円増加し、2,036億2千3百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務の増加がありましたが、その他の流動負債の減少により、前連結会計年度末に比べ6千9百万円減少し、1,021億4千4百万円となりました。

資本につきましては、その他の資本の構成要素の増加により、前連結会計年度末に比べ40億5千8百万円増加し、1,014億7千9百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、334億8千6百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は25億6千4百万円(前連結会計年度比49.5%減)となりました。これは主に営業債務及びその他の債務の減少による支出がありましたが、営業債権及びその他の債権の減少や減価償却費及び償却費による収入が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9億5千6百万円(前年同期比15.5%増)となりました。これは主に合理化投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は16億1千9百万円(前年同期比82.0%減)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第2四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル135円、1人民元19.4円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	33,696	34,917
営業債権及びその他の債権	80,937	80,877
棚卸資産	27,221	28,212
その他の流動資産	1,777	2,091
流動資産合計	143,632	146,097
非流動資産		
有形固定資産	50,514	51,644
無形資産	639	627
退職給付に係る資産	1,650	1,678
繰延税金資産	2,403	2,653
その他の非流動資産	796	924
非流動資産合計	56,002	57,526
資産合計	199,633	203,623
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	72,532	74,414
借入金	6,294	6,558
未払法人所得税等	882	1,192
その他の流動負債	18,518	15,488
流動負債合計	98,226	97,652
非流動負債		
借入金	290	309
退職給付に係る負債	1,588	1,648
繰延税金負債	486	499
その他の非流動負債	1,622	2,037
非流動負債合計	3,987	4,492
負債合計	102,213	102,144
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	79,244	79,835
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	5,908	9,112
親会社の所有者に帰属する持分合計	88,176	91,971
非支配持分	9,245	9,508
資本合計	97,421	101,479
負債及び資本合計	199,633	203,623

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	46,308	48,252
売上原価	43,059	42,894
売上総利益	3,250	5,358
販売費及び一般管理費	3,770	3,910
その他の収益	171	116
その他の費用	35	37
営業利益 (△は損失)	△384	1,527
金融収益	890	549
金融費用	44	106
税引前四半期利益	461	1,970
法人所得税費用	625	648
四半期利益 (△は損失)	△164	1,321
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	2	2
純損益に振替えられることのない項目合計	2	2
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,960	3,427
純損益に振替えられることのある項目合計	3,960	3,427
その他の包括利益 (税引後) 合計	3,962	3,428
四半期包括利益	3,798	4,750
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	△117	1,125
非支配持分	△47	196
四半期利益 (△は損失)	△164	1,321
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,430	4,329
非支配持分	368	421
四半期包括利益	3,798	4,750
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属) 基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	△7.88	75.92

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2022年4月1日残高	1,754	—	78,360	△3	12	
四半期利益 (△は損失)			△117			
その他の包括利益					1	
四半期包括利益	—	—	△117	—	1	
配当金			△593			
所有者との取引等合計	—	—	△593	—	—	
2022年6月30日残高	1,754	—	77,650	△3	13	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2022年4月1日残高	3,684	3,697	83,808	11,166	94,974
四半期利益 (△は損失)		—	△117	△47	△164
その他の包括利益	3,546	3,547	3,547	415	3,962
四半期包括利益	3,546	3,547	3,430	368	3,798
配当金		—	△593	△779	△1,372
所有者との取引等合計	—	—	△593	△779	△1,372
2022年6月30日残高	7,230	7,244	86,645	10,755	97,400

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2023年4月1日残高	1,754	1,273	79,244	△3		14
四半期利益（△は損失）			1,125			
その他の包括利益						1
四半期包括利益	—	—	1,125	—		1
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—		—
2023年6月30日残高	1,754	1,273	79,835	△3		15

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2023年4月1日残高	5,894	5,908	88,176	9,245	97,421
四半期利益（△は損失）		—	1,125	196	1,321
その他の包括利益	3,203	3,203	3,203	225	3,428
四半期包括利益	3,203	3,203	4,329	421	4,750
配当金		—	△533	△159	△692
所有者との取引等合計	—	—	△533	△159	△692
2023年6月30日残高	9,097	9,112	91,971	9,508	101,479

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	461	1,970
減価償却費及び償却費	2,179	2,202
金融収益及び金融費用(△は益)	△69	△31
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	13,097	4,501
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,915	536
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△1,406	△2,309
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8	10
預り金の増減額(△は減少)	163	△3,043
その他	△1,247	△695
小計	6,255	3,138
利息の受取額	113	137
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△59	△105
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,234	△607
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,076	2,564
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△95	△37
有形固定資産の取得による支出	△1,353	△969
有形固定資産の売却による収入	643	75
無形資産の取得による支出	△27	△25
貸付金の回収による収入	4	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△827	△956
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△6,447	△193
リース負債の返済による支出	△107	△123
長期借入金の返済による支出	△146	△86
配当金の支出額	△587	△529
非支配持分への配当金の支出額	△1,721	△688
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,008	△1,619
現金及び現金同等物に係る換算差額	704	1,145
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,055	1,134
現金及び現金同等物の期首残高	40,249	32,352
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△1,290	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,904	33,486

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、IAS第12号法人所得税（単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化）を適用しています。当該基準書を適用したことによる、当要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	5,560	11,470	5,108	23,920	250	46,308	—	46,308
セグメント間の内部 売上収益	2,740	119	303	279	0	3,441	△3,441	—
計	8,300	11,589	5,411	24,199	251	49,749	△3,441	46,308
営業利益(△は損失)	△589	△1,028	△65	705	63	△913	529	△384
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	890
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	44
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	461

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	6,196	14,895	7,046	19,732	383	48,252	—	48,252
セグメント間の内部 売上収益	2,753	115	473	365	0	3,706	△3,706	—
計	8,949	15,010	7,518	20,097	383	51,958	△3,706	48,252
営業利益(△は損失)	△69	31	576	1,134	47	1,719	△192	1,527
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	549
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	106
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,970

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。